



GFSI(国際食品安全協会)のベンチマーク要件を満たしている

SQF規程



SQFはISO22000と同様にHACCPとISO9001を一体化させたものであるが、様々な点で相違点があります。

SQFがISO22000より優れている訳

Point1: HACCPシステムを適切に運用するために必要な一般衛生管理プログラムに必須項目が明確に示されている。

Point2: GFSIから承認された食品マネジメント規格で世界的な信頼性が高い。

Point3: あらゆる食品カテゴリーを包括しているため食品産業全般に適用できる規格である。

Point4: 認証レベルが3段階に分かれているため企業ニーズに応じて選択することが出来る。

レベル1【**食品安全の基礎**】新規企業及び成長中の企業向けのエントリーレベル

レベル2【**HACCPでの安全管理**】国際社会の要求を満たした規格でGFSI承認レベル

レベル3【**HACCPでの安全と品質管理**】安全のみならず品質危害を分析し管理するレベル

SQF Program

SQF 食品セクター区分 (FSC)	区分 (サプライヤーの認証範囲)	適用 SQF コードモジュール
1	家畜および特異動物の生産、補綴、産出	モジュール 2: システム要素 モジュール 5: 畜産物飼育に関する GAP
2	動物飼料の栽培と収穫	モジュール 2: システム要素 モジュール 3: 単一飼料製造に関する GAP
3	生鮮野菜の栽培と生産	モジュール 2: システム要素 モジュール 7: 植物性産物(果物・野菜)の栽培に関する GAP
4	生鮮野菜包装出荷工場業務	モジュール 2: システム要素 モジュール 14: 包装材の製造に関する GMP
5	大規模農業運営	
6	魚の収穫および集約養殖	20 調理済み食品製造 モジュール 2: システム要素 モジュール 11: 食品加工に関する GMP
7	食肉処理場、除骨、食肉解体場	21 油脂および油脂ベースのスプレッド製造 モジュール 2: システム要素 モジュール 11: 食品加工に関する GMP
8	生産された家畜および家畜の肉	22 穀物・穀果加工 モジュール 2: システム要素 モジュール 11: 食品加工に関する GMP
9	水産加工	23 ケータリングとフードサービス業 該当なし ¹
10	酪農食品加工	24 食品小売業 該当なし ¹
11	蜂蜜加工	25 生鮮野菜卸売流通 モジュール 2: システム要素 モジュール 12: 食品輸送流通に関する GMP
12	鶏卵加工	26 食品卸売流通 モジュール 2: システム要素 モジュール 12: 食品輸送流通に関する GMP
13	パン・スナック食品加工	27 食品セクター包装資材製造 モジュール 2: システム要素 モジュール 13: 食品包装資材製造に関する GMP
14	青果加工	28 農業散布サービス提供 該当なし ¹
15	缶詰・低温殺菌・UHT(超高温)	29 田畑収穫サービス提供 該当なし ¹
16	水・飲料加工	30 衛生サービス提供 該当なし ¹
17	菓子製造	31 栄養補助食品製造 モジュール 2: システム要素 モジュール 11: 食品加工に関する GMP
18	保存食品製造	32 肥料製造 現在該当なし
19	食品原料製造	33 農薬・食品加工助剤製造 モジュール 2: システム要素 モジュール 11: 食品加工に関する GMP
		34 動物飼料製造 モジュール 2: システム要素 モジュール 4: 合成飼料製造に関する GAP
		35 仲介業者または代理業者 モジュール 2: システム要素 モジュール 14: 仲介業者または代理業者に関する GMP



SQFは1994年に西オーストラリア州政府により開発されたもので現在ではアメリカの食品マーケティング協会が所有しています。



※レベル3では製品に上記マークを使用することが可能となります。

■連絡先: エフェクティブ・ナビ有限会社 担当: 岩城

福岡市早良区百道浜1丁目3番70号 TEL.092-852-7500 info@effective-navi.jp